

# 特 別 委 員 会 調 査 報 告

平成 2 5 年 9 月 2 4 日

薩摩川内市議会  
次世代エネルギー対策調査特別委員会  
委員長 森 永 靖 子

## 1 委員会の開催日

9月17日

## 2 次世代エネルギーによる地域開発及び雇用創出に関する調査

### ・ 次世代エネルギー関連事業の進捗状況について

当局から、本年度に実施中の次世代エネルギー関連事業の進捗状況及び今後実施予定事業の概要について、説明を受けた。

なお、甌島地域に導入したEV（電気自動車）レンタカー及び超小型モビリティ導入実証事業のメリット、デメリットについての質疑があり、事業を開始して間もないが、利用者へのアンケート調査によると、ガソリン代よりは安価、島内は走行距離が短いので有効といったメリットの意見、電池残量が少なくなる、いわゆる電欠が心配といったデメリットの意見があり、今後、データを取りまとめていきたい旨の答弁があった。

また、公共施設の屋根貸しによる太陽光発電事業についての質疑があり、貸出しが可能な施設は41施設あり、設備設置期間は20年間を想定している旨の答弁があった。

なお、調査の過程において、超小型モビリティ導入実証事業については、地区コミュニティ協議会における活用事例を他の地区コミュニティ協議会に紹介するなど、超小型モビリティの利用が促進されるよう工夫されたい旨の要望が述べられた。